

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	にのみや町民大学推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	学習機会の提供や学習相談や情報提供などの学習支援を行い、町民の生涯学習の推進を図る。			
事業概要	講座の開設と併せ、生涯学習指導者の養成・育成を行い、町民が主体となった町民大学を開催する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0002 にのみや町民大学推進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	240	120			
	概算人件費	1,122	1,000			
	トータルコスト	1,362	1,120		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	83	128			
R 1 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,122 千円		/
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,122 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 講座の年間募集人数に対する充足率(%)	85	88	100	90	90
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60) and '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50). Initiative 1 is plotted at approximately (3.64, 3.04), which is in the '重点維持分野' (Focus Maintenance) quadrant. Other quadrants include '維持分野' (Maintenance), '重点改善分野' (Focus Improvement), and '改善分野' (Improvement).

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	□	□	■	□
緊急性	□	□	□	■	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

The radar chart shows scores for five categories: 必要性 (4.5), 必然性 (3.5), 緊急性 (3.5), 実効性 (3.5), and 時代即応性 (3.5). The scale ranges from 1 to 5.

成果・課題等

講座は概ね好評である。ボランティアの高齢化が進んでおり、新たな人材発掘、育成が必要。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見	時代に合った事業のあり方を検討する必要がある		

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	図書館運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	●
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書館の運営及び各種事業の展開を図る。			
事業概要	図書、視聴覚資料の貸出や資料の紹介、おはなし会等の行事など、教養、調査、研究、レクリエーションに資する活動を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	03	大事業 0002 図書館運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	6,975	8,863			
	概算人件費	28,904	24,257			
	トータルコスト	35,879	33,120		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	66	133			
R 1 概算人件費	正規職員	1.14 人		6,447 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	24 人		22,457 千円		
	合計			28,904 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間貸出者数(人)	85,394	75,629	70,000	80,000	85,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 町の中心的な文化施設として、各種事業を展開した。インターネット予約等、新たな生活様式への対応をより一層すすめる必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	図書館資料整備事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書資料の整備に努め、情報提供の場をつくり、サービスの向上を図る。			
事業概要	選書会議等を経て選定した資料の整備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	03	大事業 0001 図書館資料整備事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	7,546	7,550			
	概算人件費	4,347	4,347			
	トータルコスト	11,893	11,897		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	3	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.8 人		4,347 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			4,347 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60) and '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50). Initiative 1 is plotted at approximately (3.64, 3.04), which is in the '重点維持分野' (Key Maintenance Area) quadrant. Other quadrants include '維持分野' (Maintenance Area), '重点改善分野' (Key Improvement Area), and '改善分野' (Improvement Area).

分析						
分析の視点	高い ←	→ 低い				<p>The radar chart displays scores for five criteria: 必要性 (5), 必然性 (4), 緊急性 (3), 実効性 (2), and 時代即応性 (1). The chart shows a score of 5 for 必要性, 4 for 必然性, 3 for 緊急性, 2 for 実効性, and 1 for 時代即応性.</p>
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	□	■	□	□	
持続可能性	□	□	■	□	□	
成果・課題等	選書会議を行い、適切に資料整備を行った。今後の資料整備に、電子図書館等を見据えた検討を行っていく必要がある。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	社会教育委員経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民	目的	諸計画の立案、教育委員会からの諮問への答申等、社会教育に関し教育委員会に助言する社会教育委員を置く。			
事業概要	社会教育振興のための会議を開催し、関係事業についての調査研究を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	01	大事業 0001 社会教育委員経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	248	280			
	概算人件費	854	854			
	トータルコスト	1,102	1,134		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.17 人		854 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			854 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 年6回の会議を開催し、町の社会教育の推進に対する意見交換を行った。今後は、行政が行う事業の意見交換にとどまらず、委員が主体的に社会教育に関する調査研究を行う予定である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	生涯学習センター管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、町外住民	目的	生涯学習センター施設の維持管理及び運営を行う。			
事業概要	ホールや貸室の提供などを行い、生涯学習振興と生涯学習支援を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	0005 生涯学習センター管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	58,944	84,873			
	概算人件費	5,567	1,564			
	トータルコスト	64,511	86,437		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	173	21,470			
R 1 概算人件費	正規職員	0.47 人		1,564 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	4 人		4,003 千円		
	合計			5,567 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 生涯学習センター施設稼働率（%）【戦略】	50.2	50.2	30.0	40.0	50.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

町の文化活動の拠点として町民をはじめ、近隣市町の住民にも広く活用されている。開館20年となる令和2年度に長寿命化計画を策定し、次年度以降、施設の大幅な改修を予定している。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	青少年育成地域活動事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●			●
事業対象	町民	目的	青少年指導員の指導・助言により、地域青少年の健全育成を図る。			
事業概要	青少年育成指導員によるジュニアリーダーの養成、広域連携中学生交流洋上体験研修など、青少年の健全育成に資する事業を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	0001 青少年育成地域活動事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	607	1,343			
	概算人件費	1,519	1,038			
	トータルコスト	2,126	2,381		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	8	0			
R 1 概算人件費	正規職員		0.3 人		1,038 千円	
	再任用職員		0 人		0 千円	
	会計年度任用職員		0 人		0 千円	
	その他		20 人		481 千円	
	合計				1,519 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 青少年指導員を中心に、各種健全育成事業を行った。今後、地域を担っていくジュニアリーダーについて、人材の確保が課題である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見	社会状況に併せ、事業のあり方や手法を見直す必要がある		

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	青少年社会環境浄化活動関係経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	社会環境の浄化活動の推進及び社会教育関係団体との連携により、青少年の非行防止に努める。			
事業概要	青少年問題協議会において青少年の指導育成保護及び矯正に関する事項の審議、環境浄化パトロールなどを行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	大事業 0002 青少年社会環境浄化活動関係経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	151		158		
	概算人件費	282		282		
	トータルコスト	433		440		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.07 人		282 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			282 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	□	■	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 環境浄化パトロール等を行うなど、青少年の健全育成に好ましい環境づくりに尽力した。SNSをはじめとするネット上の青少年問題への対応を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見	事業の統合も含め、事業のあり方を見直す必要がある		

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	子ども会活動支援事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
						●
事業対象	町民	目的	子どもたちの健全育成のため、各種活動を通して、友情・協力・奉仕の精神を培い、心豊かに育つよう、子ども会活動の支援に努める。			
事業概要	子ども会指導者研修会の実施や子ども会活動への事業補助を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	大事業 0003 子ども会活動支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	1,952	1,940			
	概算人件費	754	754			
	トータルコスト	2,706	2,694		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.21 人		754 千円		/
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			754 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 子ども会加入率（%）	74.4	71.6	68.3	70.0	72.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	□	■	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等

子どもの主体的な活動を促すべく、「子ども会祭り」を「ミニノミヤ」へと刷新した。子ども会への加入率低下が続いている。役員の負担軽減を含め、子育て連の活動内容や運営の見直しが必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	成人祝賀会関係経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	新たに成人した青年たちを祝福し、社会人としての自覚と責任について認識していただき、二宮町民としての意識の高揚に努める。			
事業概要	新成人による実行委員会を組織し、祝賀会の企画運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	0004 成人祝賀会関係経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	130	130			
	概算人件費	1,353	1,353			
	トータルコスト	1,483	1,483		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.29 人		1,353 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,353 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 祝賀会式典参加率（%）	79.9	79.2	78.0	80.0	80.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 実行委員会を立ち上げ、新成人の意見を取り入れながら祝賀会の企画を行っている。毎年度対象者が変わるため、まったく新しい企画を立ち上げることは難しい面がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	コミュニティ・スクール活用事業（地域学校協働活動推進事業）			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			●
事業対象	町民、学校職員	目的	コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進を図る。			
事業概要	放課後子ども教室、子どもチャレンジ教室など、学校と連携し、地域の教育力を生かした子どもの健全育成事業を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0001 コミュニティ・スクール活用事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	492	911			
	概算人件費	1,503	1,379			
	トータルコスト	1,995	2,290		0	0
	国庫/県支出金	227	425			
	その他	3	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,379 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	3 人		124 千円		
	合計			1,503 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	放課後子ども教室の登録率【戦略】（%）	15.5	15.5	16.0	16.5	17.0
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	□	■	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	□	□	■	□	
成果・課題等	地域学校協働活動推進委員を配置したことにより、学校ごとに特色ある放課後子ども教室を開催できた。事業内容をより充実させるために、地域主導による活動への移行が課題である。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見	主体を地域にシフトして展開していく。		

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	スポーツ推進委員活動事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			
事業対象	町民	目的	地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進する。			
事業概要	バウンスポールやユニカールなどのニュースポーツの普及活動をはじめ、各団体・地区と連携して町民がスポーツに親しむ機会を提供する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	0002 スポーツ推進委員活動事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	774	181			
	概算人件費	1,557	1,557			
	トータルコスト	2,331	1,738		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.26 人		991 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	20 人		566 千円		
	合計			1,557 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① バウンスポール大会参加者数（人）	121	117	中止	120	125
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

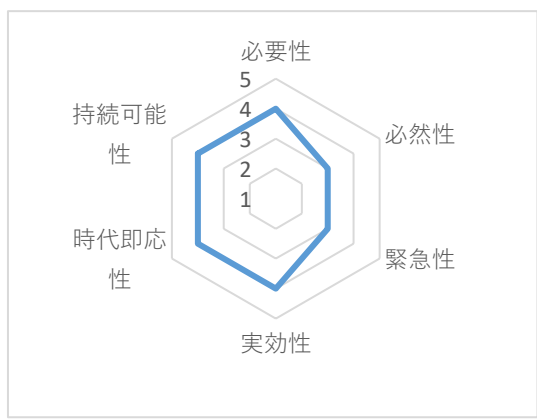
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成果・課題等	スポーツ推進委員による自主的な活動が活発に行われている。活動をより一層、地区へ浸透させる方策を考える必要がある。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	町内一周継走大会事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	スポーツを通して、地域住民と青少年の交流・親睦を図る。			
事業概要	地区代表およびオープン参加の選手がたすきをつなぐ継走大会を実施する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	大事業 0004 町内一周継走大会事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	163	0			
	概算人件費	1,026	0			
	トータルコスト	1,189	0		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.26 人		1,026 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,026 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 参加チーム数（チーム）	15	16	中止	-	-
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成果・課題等	各地区で選手集めが困難になりつつある。また、公道での安全確保に課題があり、事業のあり方の見直しが必要である。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	不良	方向性	休・廃止
2次評価(庁内)	総合評価	不良	方向性	休・廃止
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	二宮町体育祭事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	広く町民にスポーツ・レクリエーションの普及を図り、スポーツ精神の高揚と併せて体力づくりを推進する。			
事業概要	地区代表選手によるリレーや綱引きなど、多彩な種目により体育祭を開催する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	大事業 0005 二宮町体育祭事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	729	0			
	概算人件費	1,463	0			
	トータルコスト	2,192	0		0	0
	国庫/県支出金	26	0			
	その他	36	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.28 人		1,155 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0.08 人		308 千円		
	合計			1,463 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 体育祭参加者数（人）	2,050	2,100	中止	2,000	2,100
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 町民の体力増進と地域の輪づくりとして伝統ある行事だが、選手集め等、地区への負担が大きくなってきている。種目や参加方法など、地区やスポーツ協会等の関係者と検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	休・廃止
	意見	時代に合ったスポーツ普及及び体力の増進の手法を検討する必要がある		

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	社会体育推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		●
事業対象	町民	目的	社会体育振興のため、各種スポーツ活動の推進を図る。			
事業概要	小学生対象のスポーツ教室（サッカー）、町体育協会への補助等を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	0003 社会体育推進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	1,116	950			
	概算人件費	453	453			
	トータルコスト	1,569	1,403		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.12 人		453 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			453 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

重要度

満足度

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	町体育協会への補助を行うなど、町民の自主的なスポーツ活動の推進に努めた。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	テニスコート施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進・健康維持及び体育の振興を図る。			
事業概要	テニスコート施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0001 テニスコート施設管理運営事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	290		597		
	概算人件費	437		437		
	トータルコスト	727		1,034		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	571		758		
R 1 概算人件費	正規職員	0.12 人		437 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			437 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	11,090	13,721	10,000	11,500	11,500
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

重要度 (X-axis): 3.30, 3.50, 3.70, 3.90, 4.10, 4.30, 4.50

満足度 (Y-axis): 2.40, 2.60, 2.80, 3.00, 3.20, 3.40, 3.60

維持分野 (Top-Left), 重点維持分野 (Top-Right), 改善分野 (Bottom-Left), 重点改善分野 (Bottom-Right)

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	手頃な使用料で利用できることから、町内外を問わず広く利用されている。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	武道館施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	武道館施設の整備を行い、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0002 武道館施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	901	1,047			
	概算人件費	437	437			
	トータルコスト	1,338	1,484		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	999	1,343			
R 1 概算人件費	正規職員	0.12 人		437 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			437 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	13,688	19,270	14,000	15,000	15,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 武道や卓球をはじめ、多数の団体に利用されている。トイレ等水回りや照明など、設備の経年劣化がすすんでおり、更新が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	町立体育館施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	町立体育館施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0003 町立体育館施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	4,071	14,624			
	概算人件費	7,229	799			
	トータルコスト	11,300	15,423		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	5,642	5,418			
R 1 概算人件費	正規職員	0.23 人		799 千円		
	再任用職員	1 人		1,505 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	3 人		4,925 千円		
	合計			7,229 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	71,766	57,093	45,000	72,000	72,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等 各種スポーツ団体に多く利用されており、かなりの時間帯が予約で埋まっている状況である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	町民運動場施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育の振興を図る。			
事業概要	町民運動場の管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0004 町民運動場施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	7,410	13,171			
	概算人件費	7,192	1,144			
	トータルコスト	14,602	14,315		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	1,689	1,993			
R 1 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,144 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	4 人		6,048 千円		
	合計			7,192 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	44,503	30,197	24,000	45,000	45,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 野球、サッカー等の競技団体、また町民体育祭等幅広く利用されている。かながわ国体以降、本格的なメンテナンスを行っておらず、グラウンドの再整備、照明設備の更新等が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	山西プール施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	7月から8月にかけて山西プール施設を開設し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0005 山西プール施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	9,851	10,059			
	概算人件費	502	502			
	トータルコスト	10,353	10,561		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	458	512			
R 1 概算人件費	正規職員	0.14 人		502 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			502 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	5,651	4,631	3,500	5,700	5,700
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い ←	→			低い	
		5	4	3	2	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	□	■	□	□	
持続可能性	□	□	■	□	□	
成果・課題等	夏季2か月のみの稼働であるが、町立学校等の水泳授業にも活用されている。設備等の経年劣化がみられるため、計画的な修繕を行う必要がある。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	町民温水プール施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	温水プールの施設を整備し、管理運営を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0006 町民温水プール施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	63,792	80,983			
	概算人件費	2,229	1,309			
	トータルコスト	66,021	82,292		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	14,276	16,763			
R 1 概算人件費	正規職員	0.37 人		1,309 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	5 人		920 千円		
	合計			2,229 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	64,059	49,295	20,000	64,200	64,200
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 町内外を問わず利用されており、学校の水泳授業にも活用されている。経年劣化が激しく、緊急修繕を行うことが続いている。使用料収入に対し、維持管理経費のバランスを欠いている状況である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	文化財保護普及啓発事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	●
事業対象	町民、 文化財保有者	目的	町の文化財保護推進を図り、歴史や文化財を町民に周知し、文化財保護の思想を高め、町を愛する心を養う。			
事業概要	学芸員を配置し、文化財保護に関する事務事業を行う。また、町指定文化財の管理運営を補助する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0001 文化財保護普及啓発事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	558	326			
	概算人件費	2,060	2,042			
	トータルコスト	2,618	2,368		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	89	90			
R 1 概算人件費	正規職員	0.11 人		548 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	1 人		1,512 千円		
	合計			2,060 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	文化・芸術の振興	3.84	3.34
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

重要度 (X-axis): 3.30 to 4.50
満足度 (Y-axis): 2.40 to 3.60

分析					
分析の視点	高い ←	→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	町指定文化財保有者への管理補助金の支給等を行った。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	文化振興事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	町民の文化・芸術活動を奨励し、活動を通じて町民相互の交流を深め、心豊かであるおいのある生活ができるよう支援する。			
事業概要	町文化祭、ピアノマラソンコンサート等を開催する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0003 文化振興事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	141	310			
	概算人件費	1,215	1,215			
	トータルコスト	1,356	1,525		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	160			
R 1 概算人件費	正規職員	0.27 人		1,215 千円		/
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,215 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 文化祭来場者数（人）	4,200	4,273	3,000	4,200	4,200
② ピアノマラソンコンサート参加者数（人）	160	中止	160	160	160

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 町文化祭は町民の文化活動の身近な発表の場として、実行委員会形式により実施。ある程度自主的な運営ができています。ピアノマラソンコンサートは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	伝統芸能保存事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	郷土に伝わる芸能を幅広く町民に知っていただき、その保存と育成を目指す。			
事業概要	民俗芸能のつどいの開催や団体の育成を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0002 伝統芸能保存事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	578	470			
	概算人件費	151	151			
	トータルコスト	729	621		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.03 人		151 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			151 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 民俗芸能のつどい観覧者数（人）	364	405	中止	350	400
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 民俗芸能のつどいを開催するとともに、民俗芸能保存会連絡協議会及び二宮高等学校相模人形部への補助金支給を行い、伝統芸能の保存、後継者の育成に努めた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	埋蔵文化財調査事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民、事業者	目的	埋蔵文化財保護のための各種事務事業を行う。			
事業概要	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為等において、必要に応じて試掘調査を行う。また、県への届出等事務処理を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0003 埋蔵文化財調査事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	169	472			
	概算人件費	914	878			
	トータルコスト	1,083	1,350		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.06 人		223 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	2 人		691 千円		
	合計			914 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
埋蔵文化財包蔵地内において適切な開発行為等が行われるよう、試掘調査、事務手続を円滑に実施することができた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	ふたみ記念館管理運営経費 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の文化振興の場として、ふたみ記念館を効果的に活用するための管理運営を行う。			
事業概要	観覧受付、館の維持管理、展示スペースの貸出業務等を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0006 ふたみ記念館管理運営経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	2,336	2,509			
	概算人件費	2,051	2,051			
	トータルコスト	4,387	4,560		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	221	277			
R 1 概算人件費	正規職員	0.43 人		2,051 千円		/
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			2,051 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 年間来館者数（人）	758	659	520	770	770
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60) and '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50). A horizontal red line is at 2.97 and a vertical red line is at 3.97. The plot is divided into four quadrants: 維持分野 (top-left), 重点維持分野 (top-right), 改善分野 (bottom-left), and 重点改善分野 (bottom-right). Data point 1 is located at approximately (3.67, 3.17), which is in the '維持分野'.

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

The radar chart has six axes: 必要性 (top), 必然性 (right), 緊急性 (bottom-right), 実効性 (bottom), 時代即応性 (bottom-left), and 持続可能性 (left). The chart shows a single blue line with scores ranging from 1 to 4 across the axes.

成果・課題等

年間来館者数が伸び悩んでいる。菜の花ウォッチング時期に来館者数が集中していることから、他の時期にも来館いただけるように、施設のPRの工夫が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	人権教育推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●					
事業対象	町民	目的	人権に対する理解と認識を深められるよう、研修会等を開催する。			
事業概要	人権教育研修会の開催や参考資料の収集を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0004
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	45	62			
	概算人件費	580	580			
	トータルコスト	625	642		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.13 人		580 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			580 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	人権教育研修会参加者数（人）	20	12	40	40	40
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.71	2.98
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
LGBTなど時代に即したテーマや身近なテーマを設定している。今後も地道な啓発が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			